

## イラク復興支援群活動報告

1 8 . 1 . 3

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全 般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連

◆ 医療

- ムサンナ県PHC医療従事者に対する医療器材取り扱い教育（宿营地）  
別紙「医療器材取り扱い教育」

-外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

- ・ 学校の改修：  
-12カ所（サマーワ×7、ワルカ、ヒラール、ヒドル×2、ルメイサ）での役務作業
- ・ 道路の改修：  
-3カ所（ルメイサ、スウェイル、ワルカ）での役務作業
- ・ PHCの改修：  
-14カ所（サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3）での役務作業
- ・ 給水関連施設の改修：  
-6カ所（サマーワ×1、ワルカ×2、ルメイサ×2、サマーワ〜ルメイサ間×1）での役務作業
- ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：  
-2カ所（サマーワ×2）での役務作業
- ・ 清掃事業関連施設の改修：  
-1カ所（サマーワ）での役務作業
- ・ 燃料関連施設の改修：  
-1カ所（サマーワ）での役務作業

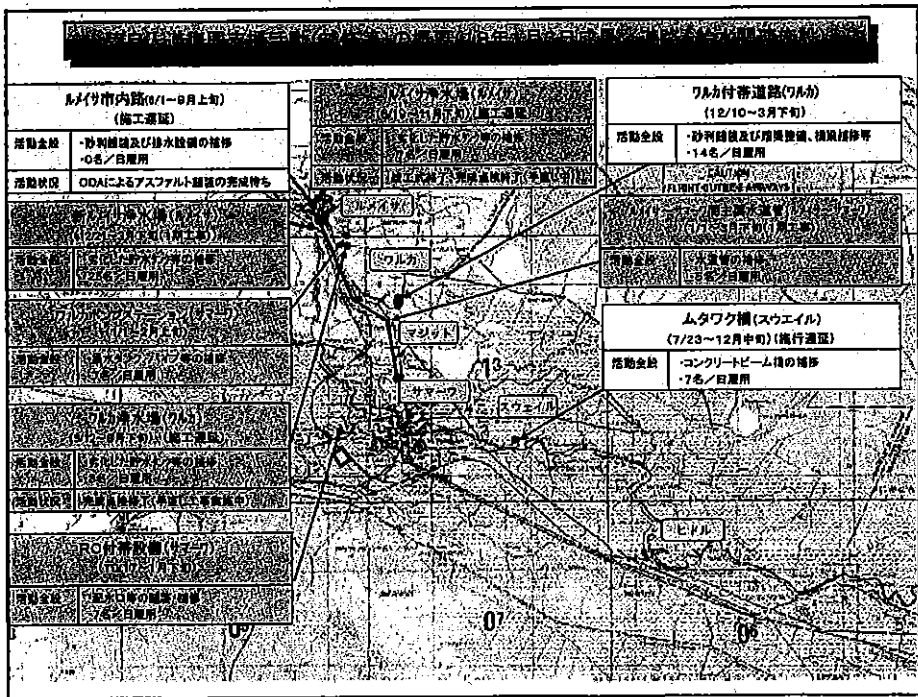
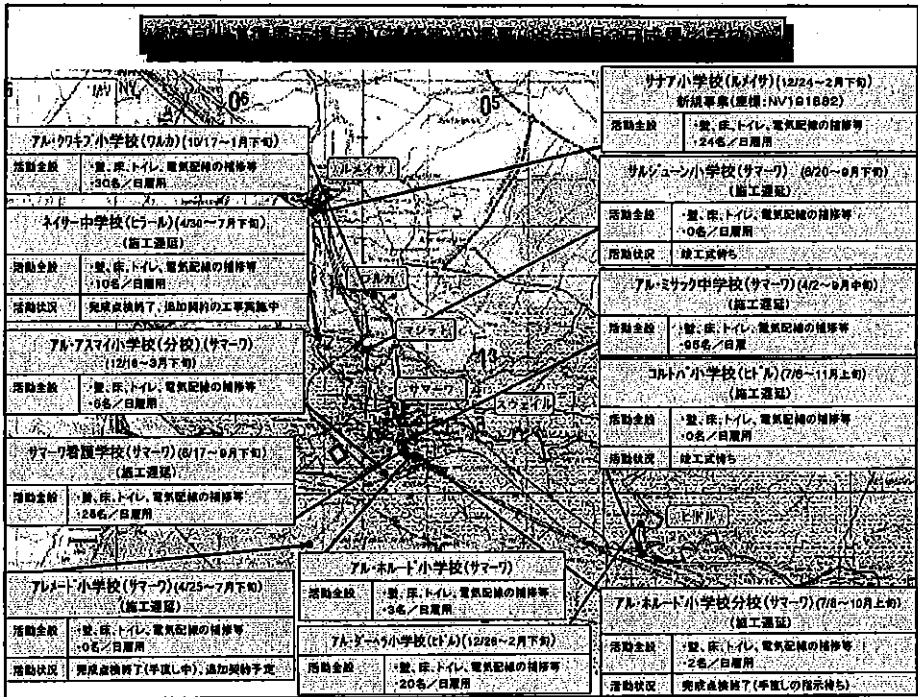
○ 宿营地関連施設の整備

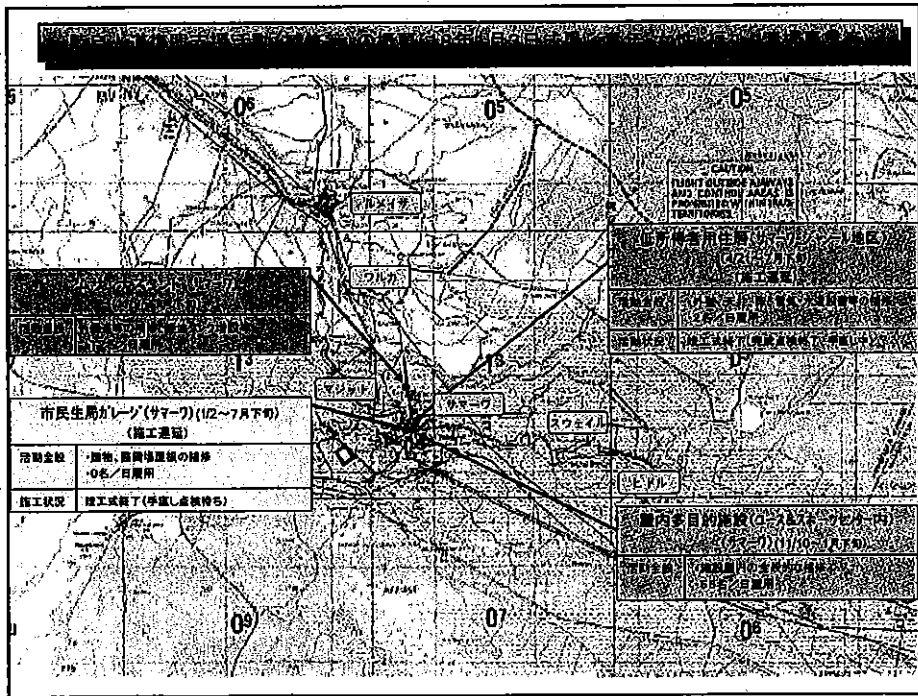
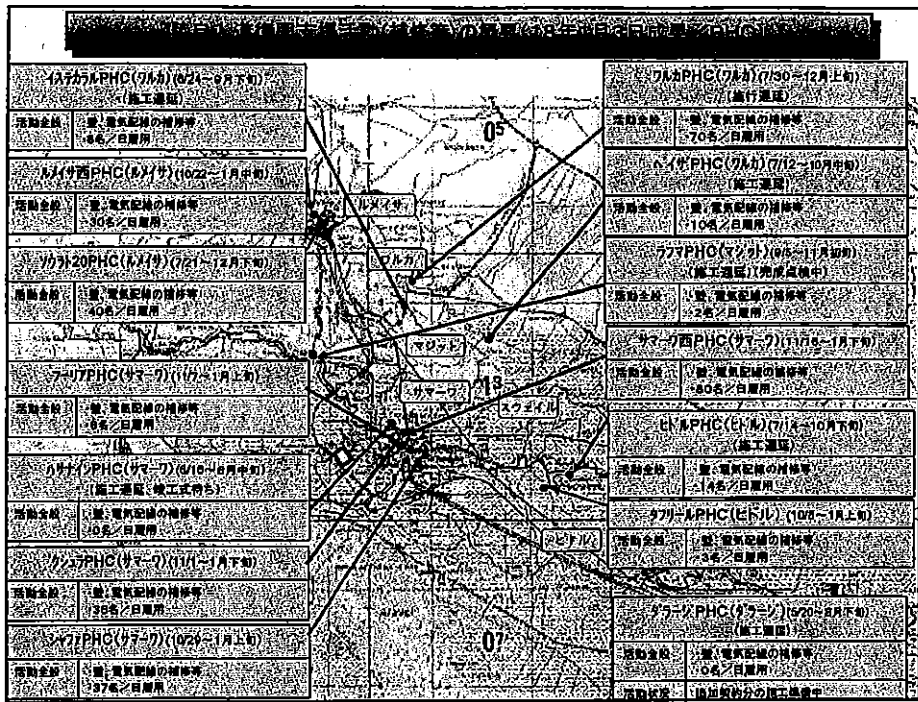
- ・ 宿营地敷水
  - ・ ゴミ回収
  - ・ 糞尿くみ取り
  - ・ 冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス
  - ・ コンテナ整備（本邦運送品準備）
  - ・ 警衛所耐弾化工事
  - ・ 耐弾作業所増設
  - ・ 警衛所待避所耐弾化工事
  - ・ #0ゲート補修（バリケードシステム）
  - 1月3日現在の雇用人員  
計875名（累計：378,658名） 細部別表「雇用者」参照
  - その他（特記事項）
    - ・ 英軍 [REDACTED] (ナショナル・サポート・エレメント (英) 指揮官) が宿营地来訪、業務支援隊長が同大佐 [REDACTED] (宿营地)
    - ・ 別紙「英軍 [REDACTED] 宿营地来訪」
    - ・ CPスミットで行われたOAミーティングに業支隊 [REDACTED] 政策ADが参加
- (注) OA: Operation Analysis (作戦分析)
- ・ 対外発信関連: 12月号原稿調整 (宿营地)
  - ・ 供与RO浄水機による配水なし (RO付帯設備施工のため当分の間、配水休止)
  - ・ 1月3日まで計約50,359t (約11,168,663人分) 配水 (4.5リットル/人・日換算)

- ◎ クウェート分遣班
  - ・大使館定例連絡調整会議
  - ・市内業者支払い
  - ・慣熟訓練準備
  - ・CFLLCC調整
- ◎ バクダッドLO
  - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
  - ・情報要求対応及び定例情報収集
  - ・定例会議への参加
  - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
  - ・情報要求対応等
  - ・各種業務調整等
  - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・連絡調整
  - ・情報収集

別表

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	335	694	875
	学校修復	215		
	道路補修	21		
	青年・スポーツ関連	57		
	清掃奉業関連	0		
	給水関連	54		
	燃料	12		
宿営地内役務	通訳	62	181	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
耐震性強化施設補修	20			
コンテナメンテナンス	5			





上段:増人員数		人員現況															1月3日(火)	
下段:減人員数		サマーフ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプ・スロト		国外		国内		《備考》 増員の消化及び 増減人員の消化		
増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員	増人員	減人員			
8次支隊群	481	481	0	0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	-	-	
8次警務 隊連隊	10	10	0	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
4次隊支隊	111	76	0	0	76	25	0	0	25	5	0	0	0	4	1	0	1	
合計	802	867	0	0	587	25	0	0	25	5	0	0	0	4	1	0	1	

※ クウェートにはクウェート大使館LCを含む  
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:74名(第8次群TV電話合計:70名、FOMA合計:1988名)

		車 両																			
		小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特	浄	重	溶	修	計
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タン	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理	
IQ	サマーフ	13	10	2	46	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	186
	シャイバ																				
	バスラ						1														1
	タリル																				
	計	13	10	2	46	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	187
KW	キャンプ VA	1			6	1	1	2	1						8						20
	キャンプ アリフザン																				
	計	1			6	1	1	2	1						8						20
総 計		14	10	2	52	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	207

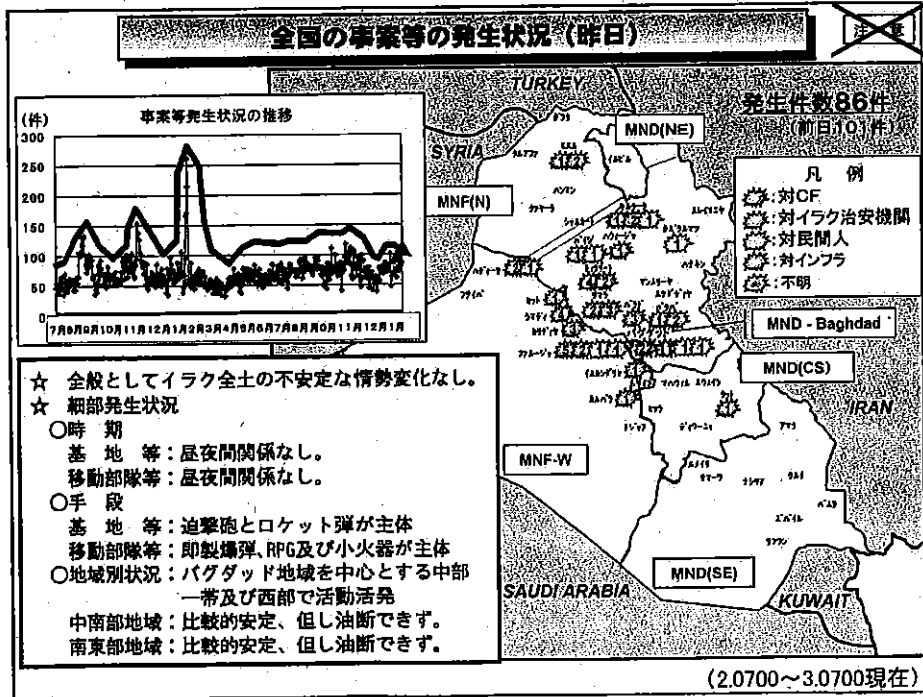
### 装備の現況 (武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーウ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフジャン							
	計							
総計								

### 装備品等の可動・不可動の状況①

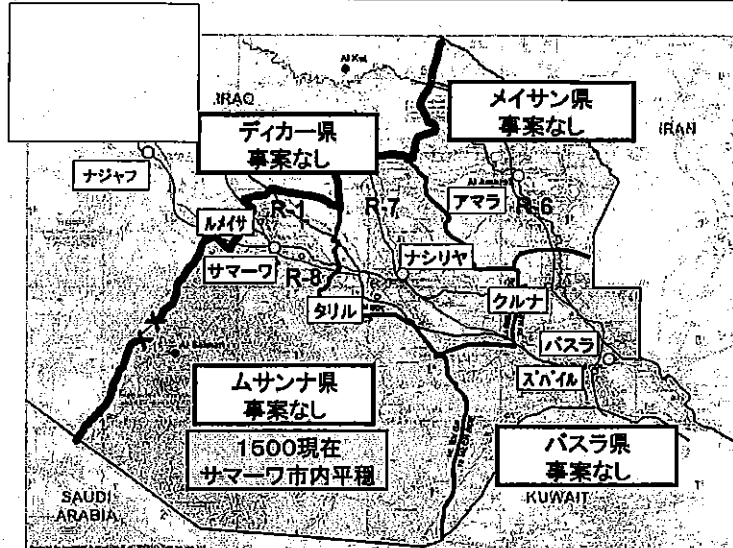
項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
車両						
酷暑用冷凍冷蔵庫						
コンテナスキャナー						
エアコン						
発動発電機(6kw)						
発動発電機(25kw)						
発動発電機(60kw)						
発動発電機(180kw)						
遠距離大量送水システム						

装備品等の可動・不可動の状況②							
項目		総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
	近距離監視装置						
	近距離暗視装置(V7)						
	微光暗視装置(V3)						
空中監視装置							





事案等の発生状況 (2日0700~3日0700)



サマーワ市内のデモ等 (1. 2) -1

【イラク警察雇用要求抗議】

○日 時: 1月2日 0930~1200

○場 所: 県警本部前・県庁前

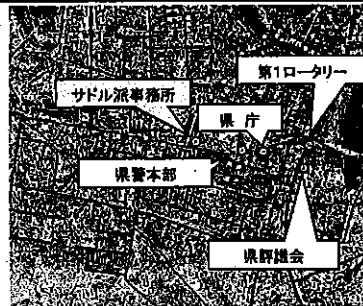
○規 模: 約500名

○推 移

- 0850頃、県警本部前に約20名の群集
- 0930頃、群集は約500名に増大し、イラク警察・ナイトガードの雇用を要求。
- 1000頃、群衆に合流するためルメイから市民20名がサマーワに向かった。
- 1010頃、県警側がハッジ明けに回答するとして群集に解散を説得したが、群集は依然残留。
- 1140頃、群集は約300名に減少。
- 1150頃、群集約300名が県庁前に移動。
- 1200頃、イラク治安部隊が対処したため、群集は座り込みや抗議等ができず、解散。

OPJOC(県統合作戦センター)運営側情報

今次群集はイラク警察及びナイトガード雇用内定者が雇用開始時期確認のため集まったもの。採用開始時期の決定については、バグダッドの内務省所管事項であり、現時点では未定。



【雇用要求デモ】

○日 時: 1月2日 1000~1200

○場 所: 第1ロータリー~県評議会前

○規 模: 約200名

### サマーワ市内のデモ等 (1. 2) - 2

注

○推移

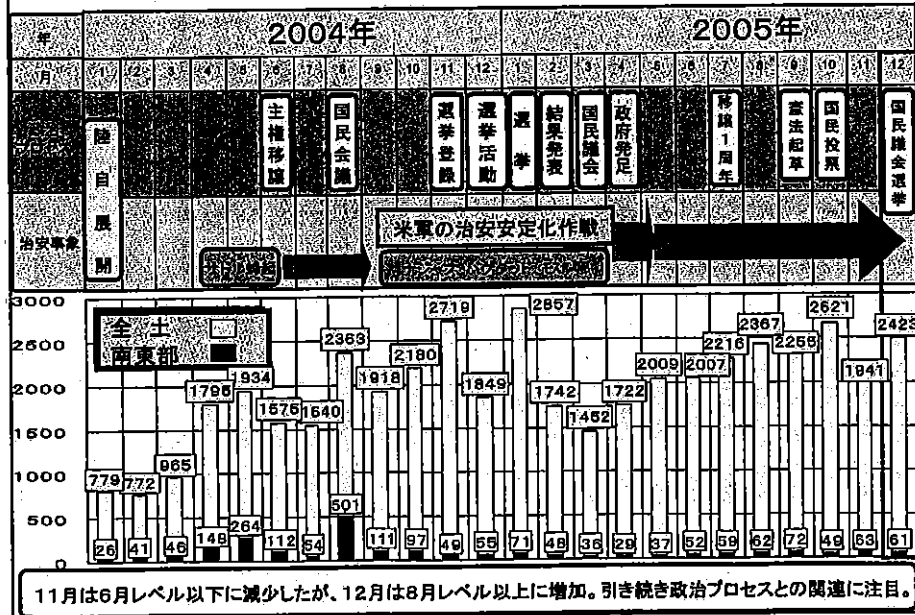
- 1000頃、第1ロータリー付近で職を求める約80名が座り込み
- 1030頃、群衆は約200名に増大し、一部はロータリー付近でタイヤ燃やし。
- 1100頃、デモ隊は県評議会前に移動、R8を封鎖。デモ隊に対してイラク警察が上空に向け威嚇射撃を実施。
- 1130頃、デモ隊は、県評議会に向け投石を実施。
- 1200頃、デモ終了。

【評価】

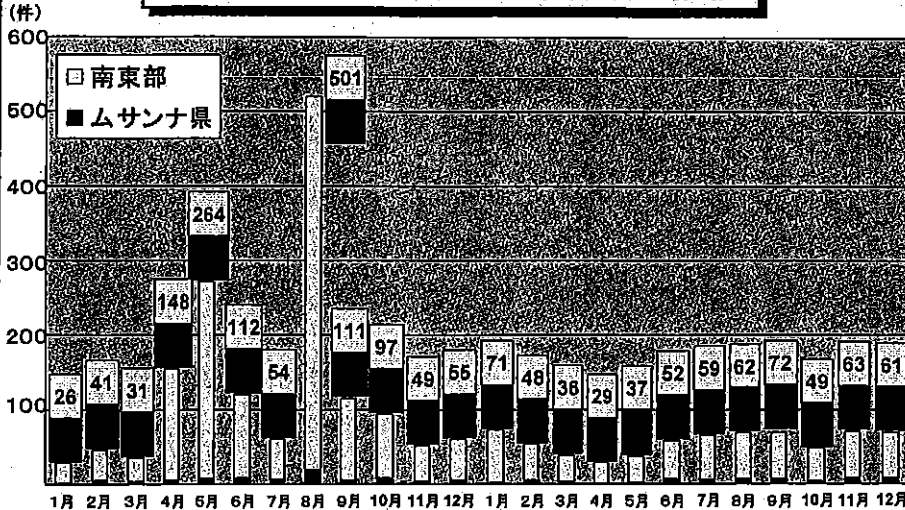
- 雇用問題はサマーワ市民の最優先課題であると見られ、雇用要求のデモ発生の可能性は引き続き存続すると考えられる。また、今次デモにおいてはサドル派等による扇動はなかったと見られるが、今後、扇動やデモの合流・複合等により、暴徒化する可能性もある。
- イラク警察雇用要求関連デモ等が継続的に発生している。イラク警察の採用が決まったにもかかわらず、内定者に対し雇用開始予定時期が示されず、給料も支払われない状況が続いているため、予定等が明確にならない限り抗議行動等は継続するものと考えられる。また、サマーワ市において多数の人々がイラク警察等への雇用を希望していると思われるが、採用された者は300名(うち75名は殉教者家族枠)と少ないため、多数の人々が引き続きイラク警察等への雇用を求めるものと考えられる。かかる人々が内定者の抗議に加わり、デモ等に発展する可能性もある。
- 群衆の発生が予想される場所として県庁、県・市評議会、県警本部等の周辺には注意が必要。

### イラク全土の攻撃件数の推移(12月)

注



南東部・ムサンナ県の攻撃件数の推移



- 南東部は6月以降、増加傾向であったが10月に減少し、11月に増加し、以降、ほぼ横ばい。
- ムサンナ県は6月以降ほぼ横ばいで、10月は減少したが、11月に増加し、以降、横ばい。
- ⇒南東部においては引き続きバスラ・メイサンで多数発生。引き続き新政府発足に関連した動向に注目。

南東部・ムサンナ県における発生事案内容等(12月)ー1

No.	日	場所	内容
1	2日	サマワ	部族内抗争(バニサラマ族)
2	4日	ルメイサ	日本軍への抗議行動(サドル派民兵)
3	7日	サマワ	失業に対するデモ(ナダム地区) 投石
4	7日	サマワ	107mmロケット(目標不明)
5	9日	ヒドル	部族内抗争(ジャブディア族) 各200名
6	12日	サマワ	サマーワ宿営地への曲射攻撃(1発)
7	21日	サマワ	多国軍が107(英軍)への手榴弾攻撃(昼間)
8	21日	サマワ	PJOCへの小火器射撃(昼間)

南東部各県の発生件数(10月~12月)

県	IDF	10月		11月		12月	
		件数	IED	件数	IED	件数	IED
ムサンナ県	0	0	3	2	8	2	8
ディカー県	1	1	4	2	6	2	13
バスラ県	8	8	27	3	24	6	29
メイサン県	5	1	11	8	26	4	11
合計	14	10	75	13	64	14	61

ムサンナ県の  
大規模デモ  
(1000名以上)の件数

10月	11月	12月
0	0	0

南東部・ムサンナ県における発生事案内容等(12月)ー2

【評価】

- 全土では選挙前に攻撃件数が増加し、その後も高い水準を維持しているが、南東部では選挙前後の攻撃件数の変化はほとんどなく、選挙の影響は少なかったものと考えられる。南東部内ではバスラ、メイサン両県における件数が依然として多く、多国籍師団(南東部)の武装勢力拘束作戦は一定の効果を挙げているものの、拘束に対する反発から多国籍軍に対する攻撃も継続しているとみられ、今後もこの状態が継続するものと思われる。
- サドル派民兵がサドル派事務所付近における多国籍軍の行動に反応したとみられる事案が発生している。サドル派は現在、サドル師団の多国籍軍に対する暴力行為を抑えるようにとの指示に従い、事態拡大は企図していないものとみられる。今後も新政府発足や地方選を考慮し、多国籍軍との対決姿勢はアピール等に留め、武装闘争は避けるものと思われる。ただし、はねっかえりが多国籍軍に対する攻撃を行なうことも考えられる。
- ムサンナ県における曲射攻撃については、12日にサマーワ宿営地に対して行われている。実行犯は不明であるが、今後もサドル派民兵ははねっかえり等が反多国籍軍行動として散発的に曲射攻撃を行う可能性がある。
- ムサンナ県において大規模デモは8月に2件発生したが、以降は発生していない。しかしながら、雇用問題が当面解決する見込みはなく、雇用要求のデモ発生の可能性は存続し、さらにデモがサドル派等の扇動により、暴徒化する可能性もある。

1月の主要事象と治安上の焦点

【1月の主要行事】

- 8～13日 ハッジ(巡礼)(10～13日:イード)
- 23日 業支隊要員交代(指揮転移)
- 30日 イスラム新年

○1月の治安上の焦点

- 即製爆弾攻撃  
⇒サドル派の動向、脅威情報等
- 曲射攻撃  
⇒サドル派の動向、部族の動向、脅威情報等
- 小火器、RPG等による攻撃  
⇒サドル派の動向、部族の動向、脅威情報、屋間の攻撃等
- 市内の治安(過激デモの兆候)  
⇒県の政治情勢、サドル派の動向、雇用、燃料等の状況と住民の不満、部族の動向等
- 政治プロセス関連  
⇒新政府関連動向、サドル派の動向等特に地方選挙に向けた動向

イラク全土の全般情勢評価 (1. 3)		
(12月18日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施</li> <li>●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性</li> </ul>	12/15修正
特異事項	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (1. 3)		
(12月16日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> <li>●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性</li> </ul>	8/28追加 12/15修正
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生</li> <li>●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

### ムサンナ県の全般情勢評価 (1. 3)

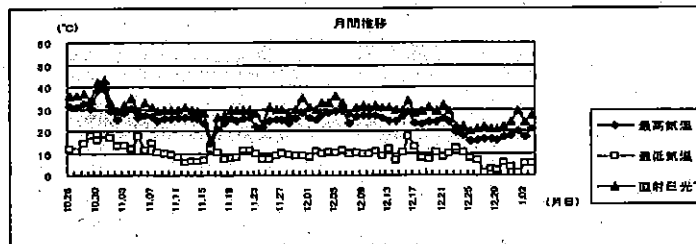
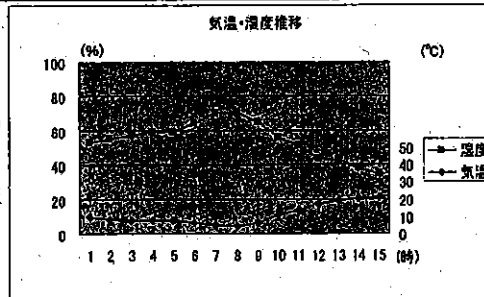
(12月21日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の統制に従わない一部のはねっかえり等が選挙後、暴力的活動を活発化させる可能性</li> <li>●サドル派民兵のはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性(12月12日、サマーフ宿営地に対する曲射攻撃がEENT(1754)直後に発生)</li> <li>●サマーフ市街において昼間に英軍巡察に対する小火器射撃が発生(11月21日:小火器射撃、12月21日:手榴弾攻撃)</li> <li>●ルメイサ市において陸自部隊に対する抗議行動が発生</li> </ul>	12/15修正 12/13一部追加 11/22追加 12/21追加 12/6追加
部族関連	●宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	12/20修正

### 現地の気象情報

#### 報告内容

日の出 : 0658  
 日の入 : 1709  
 月 齢 : 3.2  
 月出沒 : (没 3日2058~出 4日1022)  
 天 候 : 晴れ  
 気 温 : 最高20.8℃ 最低4.9℃  
           : 最高27℃(直射日光下)  
 湿 度 : 54.8%  
 風 速 : NE 0~2m/s



コール	行動名	時程	活動内容等	車両		
J1	隊長の行動	0635	0635	0635 0845 0700	0635 0845 0700	
		0710	0710	0710	0710	
		0730	0730	0730	0730	
		0745	0745	0745	0745	
		0800	0800	0800	0800	
		0810	0810	0810	0810	
		0820	0820	0820	0820	
		0820	0820	0820	0820	
		1210	1210	1210	1210	
		1240	1240	1240	1240	
		1240	1240	1240	1240	
		1430	1430	1430	1430	
		1600	1600	1600	1600	
		1510	1510	1510	1510	
		1520	1520	1520	1520	
		1535	1535	1535	1535	
		1605	1605	1605	1605	

コール	行動名	時程	活動内容等	車両	
J2	業務支援隊長の行動 J2:ネイサー中学校完成点検	0715	0715	0715	
		0730	0730	0730	
		0745	0745	0745	
		0800	0800	0800	
		別示	別示	別示	LAV(G)×4 LAV(GJ)×2 HMV(C)×1
		1210	1210	1210	
		1240	1240	1240	
		1300	1300	1300	
		1330	1330	1330	
		1330	1330	1330	
		1530	1530	1530	
		1535	1535	1535	
		1605	1605	1605	
		1625	1625	1625	
J71	施設支援(RO付帯設備施工状況確認)	別示	別示	LAV(G)×2 LAV(E)×1	

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J72	施設支援(ソクラト20PHC施工状況確認)	別添	宿営地 奥 ソクラト20PHC 着(ルメイサ) ソクラト20PHC 奥(ルメイサ) 宿営地 奥 宿営地 奥	LAV(G)×5
J81	衛生支援(サマーフ総合病院技術指導)	別添	サマーフ総合病院 着(サマーフ) サマーフ総合病院 奥(サマーフ) 宿営地 奥 宿営地 奥	LAV(G)×3 HMV(G)×1
J82	衛生支援(ルメイサ病院技術指導) (J81キヤンセルの場合)	別添	ルメイサ病院 着(ルメイサ) ルメイサ病院 奥(ルメイサ) 宿営地 奥	LAV(G)×3 HMV(G)×1
J101	ルートチェック	別添		
J102	ルートチェック	別添		

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J201	QRF			
J202	QRF(予備)			
S6☆	夜務警備員配置	0530~ 1130~ 1930~	宿営地~運河警戒位置~宿営地	
S8☆	野良犬・ハエ駆除	0830~ 1200	宿営地内~#0ゲート	大型(Med)×1 HMV(Med)×1 Amb(Med)×1
S11☆	警備		警備	
S12☆	浄水活動(運河)	0730~ 0900	大量送水システム点検・運転	LAV(HS)×2

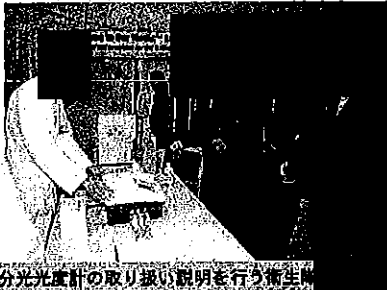


コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S13a	宿営地内工事、作業	0800~ 1200	宿営地放水	
S13b		0800~ 1530	ゴミ回収	
S13c		0800~ 1530	尿原汲み取り	
S13d		0800~ 1530	冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0800~ 1530	環境維持作業	
S13f		0745~ 1530	コンテナ整備(本邦後送品準備)	
S13g		0745~ 1600	耐弾作業所増設	クレーン(役)×1 作業者(E)×1 トラクタ(E)×1 フォーク(E)×1
S13h	0745~ 1600	聖術所待避所耐弾化工事	クレーン(役)×1 中型(E)×1 小BK(E)×1	
S15	群主力の行動	0730 0740	群朝礼	
		0740 1530	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	4日 0730 ~ 5日 0730	空中監視活動	

クウェート分遣班	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>空自年始行事参加</li> <li>コンボイ準備</li> <li>糧食積載点検</li> <li>市内業者支払い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>定例情報収集</li> <li>定例会議への出席</li> <li>空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>各種業務調整</li> <li>ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>

医療器材取り扱い教育

別紙



分光光度計の取り扱い説明を行う衛生官



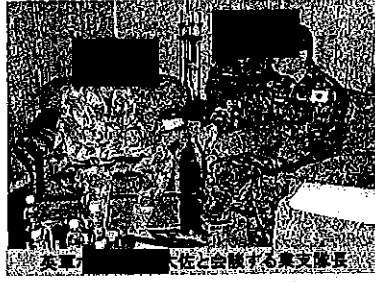
使用法を展示する臨床検査技師

英軍

宿営地来訪



兵士と挨拶を行う群衆



兵士と会話する英支隊長

18.1.3  
イラク復興支援群

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

—(本日の宿営地への来訪者: 英軍 [Redacted] ナショナル・サポート・エレメント(英)指揮官)に関して)  
兵站関係の目的で来訪する。急であるが、宿営地内の施設研修を計画せよ。

[Redacted]

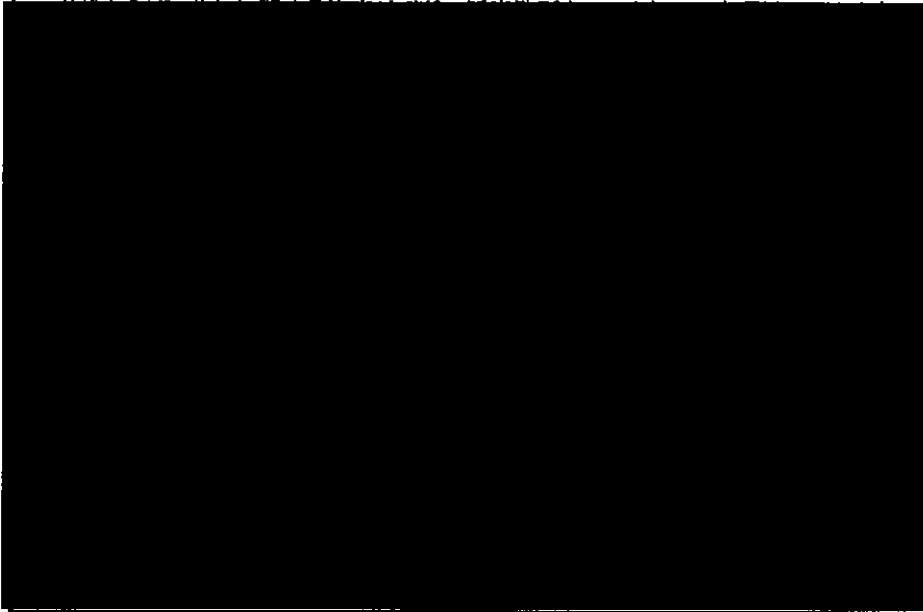
- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

—明日、サマーワ市内の活動を実施する。今までどおり、市内の情報を注視して、情報をとりつつ活動部隊の行動を統制せよ。

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	本日期のMNF-1のBUA（日々の指揮官報告）で、サドル派事務所（OMS）/マフディ軍（JAM）内部における意見の衝突に関する見通しが報告された。（別紙参照）
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他（備考）	なし

別紙
OUTLOOK: [REDACTED]
[REDACTED]

見通し: [REDACTED] (仮訳)



## バグダッド 日誌 (1月3日)

## ○ ゴミ区分

- ・ バグダッドでの生活ゴミ等は、基地内のあちこちに設置されているゴミ収集箱に捨てている。日本と異なり、全くゴミ区分がされていない。
- ・ 年末頃から、食堂出口の食器等の収集場所のゴミ箱に区分がされ始めた。また、缶ゴミだけを区別するだけであるが、イラクを復興していく上では、必要かつ重要なことだと思う。
- ・ 我々は、「CAN ONLY」と書かれれば、素直に指示に従ってゴミを分別するが、外国人達にはなかなか困難なことようだ。

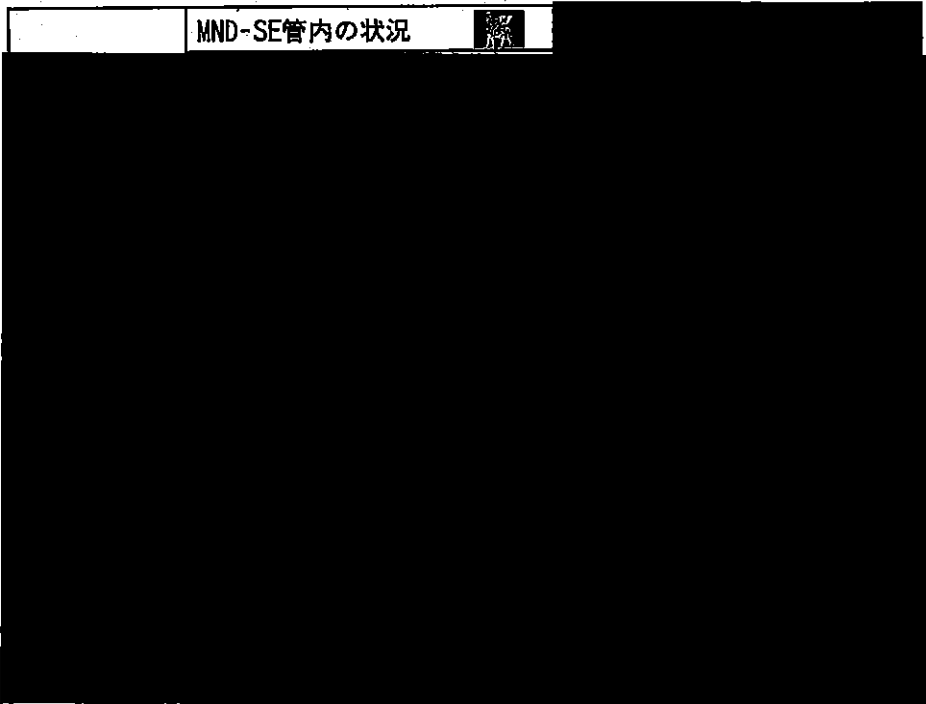
## ○ 外人と一悶着


- ・ 我々がいつも使っている食堂は、朝昼夜それぞれの食事が約3時間ずつ喫食時間がある。通常は、あまり混むことなく食事ができる。が、食事をする際、後ろにどんなに人が並んでいようが、マイペースでのんびりしている外人をよく見かける。そんなに急いでいなくても、ついつい「何やってんだよ!」と感じることが多い。
- ・ 昨日の夕食時、まるまる太った国籍不明のシベリアンが、後ろに長い列ができていながらも拘わらず、食事をするための「はさみ」を片手に、列の先頭で立ち止まって話しをしている。
- ・ すぐ後ろにいた私は、しばらく待っていたが、彼が全く意に介することなく長々と話しをしているので、「ここで立ち話をしないで下さい。」と言った。
- ・ この外人「なんだと? この野郎...黙ってろ!」と言った。私もつい「カッ!」となって、「じゃまだと言ったんだ。後ろを見てみろ、みんな待ってるぞ! 話をするならそこをどけ!」と言い返した。
- ・ 何か言いたそうなそいつと話をしていた外人が「すまん! あなたの言うとおりだ」と彼を引っ張って道をあけた。当人は殴りかかりそうな雰囲気でごちをにらんでいる。見るからに憎らしげな顔をしている。(ケンカになったら、日本人の意地にかけて、こんなデブに負けられない)と思いつつ、道を空けてくれた彼の連れに対して「ありがとう」とだけ言った。
- ・ この話をLO仲間にした。某国中佐は「そう言う時は、拳銃を抜く準備をした方がいいゾ。相手は抜くかもしれないから注意しろ。」とのことだった。本気がウソかは別にして、反省することしきりである。
- ・ この手のマナーの悪いシベリアンと列を作ることを知らないイラク人が目につく、ついつい何か言いたくなるが、自分が悪いと思っていない奴には何を言っても無駄のようだ。正月早々、あまりいい気分はしなかった。

バスラLO日々業務報告(1月3日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空路 (警戒態勢) : ██████████
2 特記事項	(1) ██████████ (2) ██████████
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : ██████████ (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9関係統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況



 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スミッティLO日々業務報告(1月3日)</span>	
区 分	内 容
1 警戒態勢等	Threat Level
2 特記事項	IED警戒関連の情報を収集中。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 IEDの警戒関連、サマワ市内及びビルメイサ市内等の治安情報の収集(デモ情報)、TFMパトロールに關して (2) 各種業務調整等 OA会議関連、4日の豪軍支援に關して (3) 各種ミーティング等 豪軍及び英軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃なし。

<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">クウェート分遣班業務報告</span> <span style="float: right;">1 8 . 1 . 3</span>	
全 般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 : <input type="checkbox"/> 人員・装備等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告:所属人員24名、事故人員0名、現在員24名	<input type="checkbox"/> 天候:晴れ <input type="checkbox"/> 気温:7時:06.7℃ 11時:21.3℃ (直射日光下の最高気温:23.4℃)
本日の行動	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 医療器材引渡し <input type="checkbox"/> 大使館定例連絡調整会議 <input type="checkbox"/> 市内業者支払い	<input type="checkbox"/> 慣熟訓練準備 <input type="checkbox"/> CFLCC調整
明日の予定	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 空自年始行事参加 <input type="checkbox"/> コンボイ準備 <input type="checkbox"/> 糧食積載点検	<input type="checkbox"/> 市内業者支払い
その他(教訓・要望事項等)	
特になし	

クウェートLO日々業務報告(1月3日1900)

区分	内 容	
警戒態勢等	<p>三ノ口東明に対する特設の対応 未だなし</p> <p>(1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中                      (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」(N/C)</p>	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	<p>(1) 連絡調整等                      ア 来訪者対応                          夕食会                          招待状作成、配布                          不測事態対応 次席より「9日対応可」                      イ 連絡調整会議                          「2006年上半年自衛隊関係行事」(案)配布                      ウ チャーター機対応                          2月までの人員用チャーター機の737J777A獲得                          公電伝達処置                      エ 部外診察対応                          大使館医務官より、「派遣隊員の名簿を事前登録しておけば、何時でもNoCashPaymentで受診が可能。米軍等も登録している」との情報有り。                          氏名・生年月日・パスポート番号・海外医療保険者番号等を名簿に記載して医療機関に</p> <p>(2) 情報収集                      ア 情報資料：特記事項なし                      イ 新聞 ArabTimes2005/1/2</p>	<p>(1) 連絡調整等(松坂)                      来訪者対応 細部別送                      不測事態対応調整                      夕食会                      CFLCC副司令アガシ根察日程変更、当日在隊→招待状送付</p> <p>(2) 情報収集 特記事項無し</p>
明日の予定	<p>(1) 連絡調整等                      (2) 情報収集</p>	<p>(1) 連絡調整等                      (2) 情報収集</p>
その他	サマーフ勤務：延期	